

第4章

－子どもと地域－

この章では、「三重県子ども条例に基づく調査」の結果をもとに、地域の大人との関わりやこれまでの体験や経験の有無などを通して、子どもを育む地域社会の状況をみます。

近所付き合いの程度が低下するほか、近所の子どもをほめたり、子どもたちの育ちを見守り、応援したいと「思う」大人は減っています。

その一方で、近所の大人からほめられたことのある子どもほど、「自分のことが好き」と答える割合が高いという結果が出ており、子どもの育ちや子育てで家庭を支える地域の力を高めていくことが重要と考えられます。

子どもを自然の中で遊ばせている保護者ほど自分の子どもが「初めて会った人に自分から話しかけることができる」と答えたり、一緒にスポーツを楽しんでいる保護者ほど自分の子どもが「近所の人にあいさつをすることができる」と答える割合が高いなど、子どもの体験や経験とコミュニケーション能力に関係がみられます。

また、多くの大人が、子どもがいきいきと育つためには、異なる年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動することが重要と考えており、子どもが自然体験やスポーツなどに楽しむことができる環境づくりが重要と考えられます。

第4章 第1節 子どもと近所との関わり

(1) 子どもの育ちへの応援

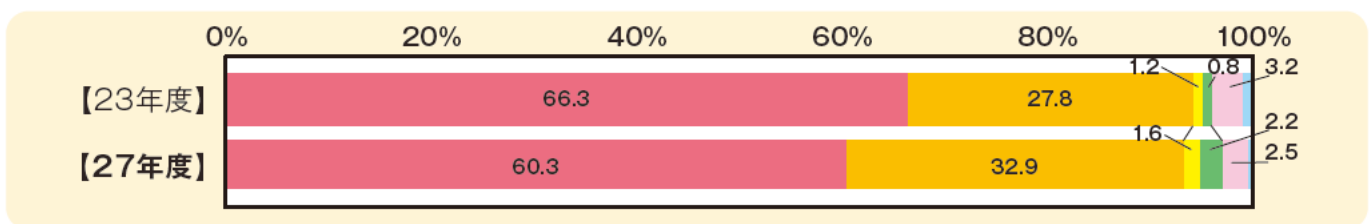
●90%以上の県民が子どもたちの育ちを見守り、応援したいと思っているが、「思う」県民は減っている。

「子どもたちの育ちを見守り、応援したいと思いますか」という質問に対して、「思う」「どちらかといえば、思う」と答えた県民の割合は93.2%となっており、前回の調査とほぼ同じですが、「思う」については6.0ポイント低くなっています。

図4-1 子どもたちの育ちへの応援

Q. あなたは、子どもたちの育ちを見守り、応援したいと思いますか。

■ 思う ■ どちらかといえば、思う ■ どちらかといえば、思わない ■ 思わない ■ わからない ■ 無回答



資料：「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」

(2) 近所とのつきあい

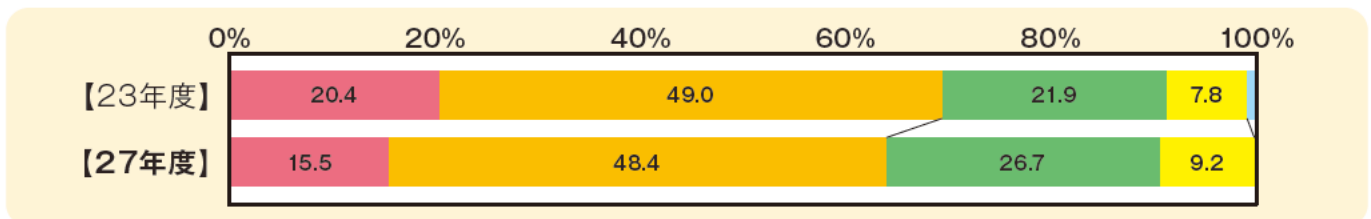
●近所づきあいをしていない県民が増えている。

「となり近所とのおつきあいを、どの程度されていますか」という質問に対して、「あまりつきあっていない」「つきあっていない」と答えた県民の割合は35.9%となっており、前回の調査よりも高くなっています。

図4-2 近所とのつきあいの程度

Q. あなたは、となり近所とのおつきあいを、どの程度されていますか。

■ よくつきあっている ■ ある程度つきあっている ■ あまりつきあっていない ■ つきあっていない ■ 無回答



資料：「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」

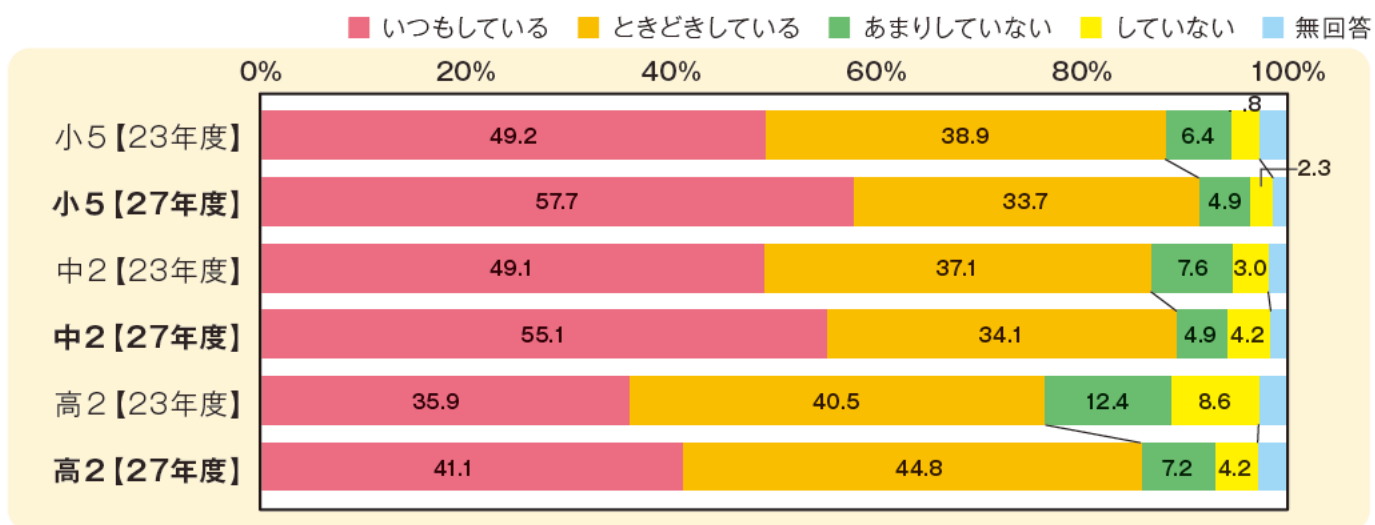
(3) 近所の人と子どもとの関係

●近所の人とあいさつをしている子どもは増えているが、近所の子どもとあいさつをしている県民は減っている。

「近所の人とあいさつをしていますか」という質問に対して、「いつもしている」「ときどきしている」と答えた割合は、小学生は91.4%、中学生は89.2%、高校生は85.9%となっており、いずれも前回の調査よりも高くなっています。一方、「近所の子どもとあいさつをしていますか」という質問に対して、「いつもしている」「ときどきしている」と答えた県民の割合は69.8%となっており、前回の調査よりも低くなっています。

図4-3 近所の人へのあいさつ

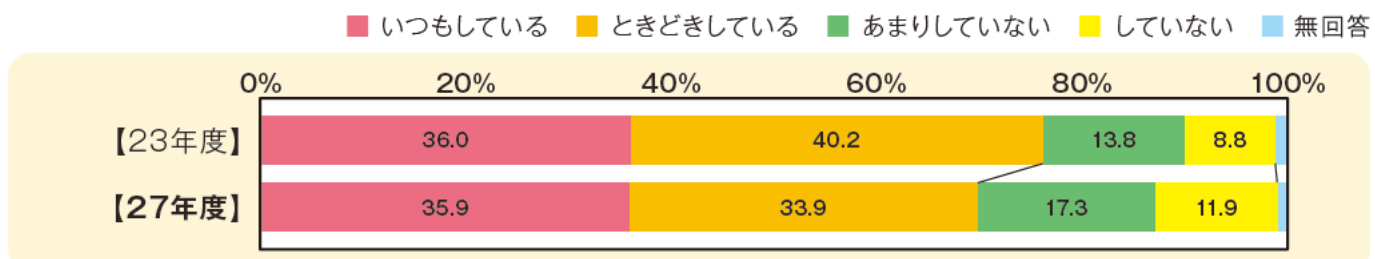
Q. あなたは、近所の人とあいさつをしていますか。



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

図4-4 近所の子どもとのあいさつ

Q. あなたは、近所の子どもとあいさつをしていますか。



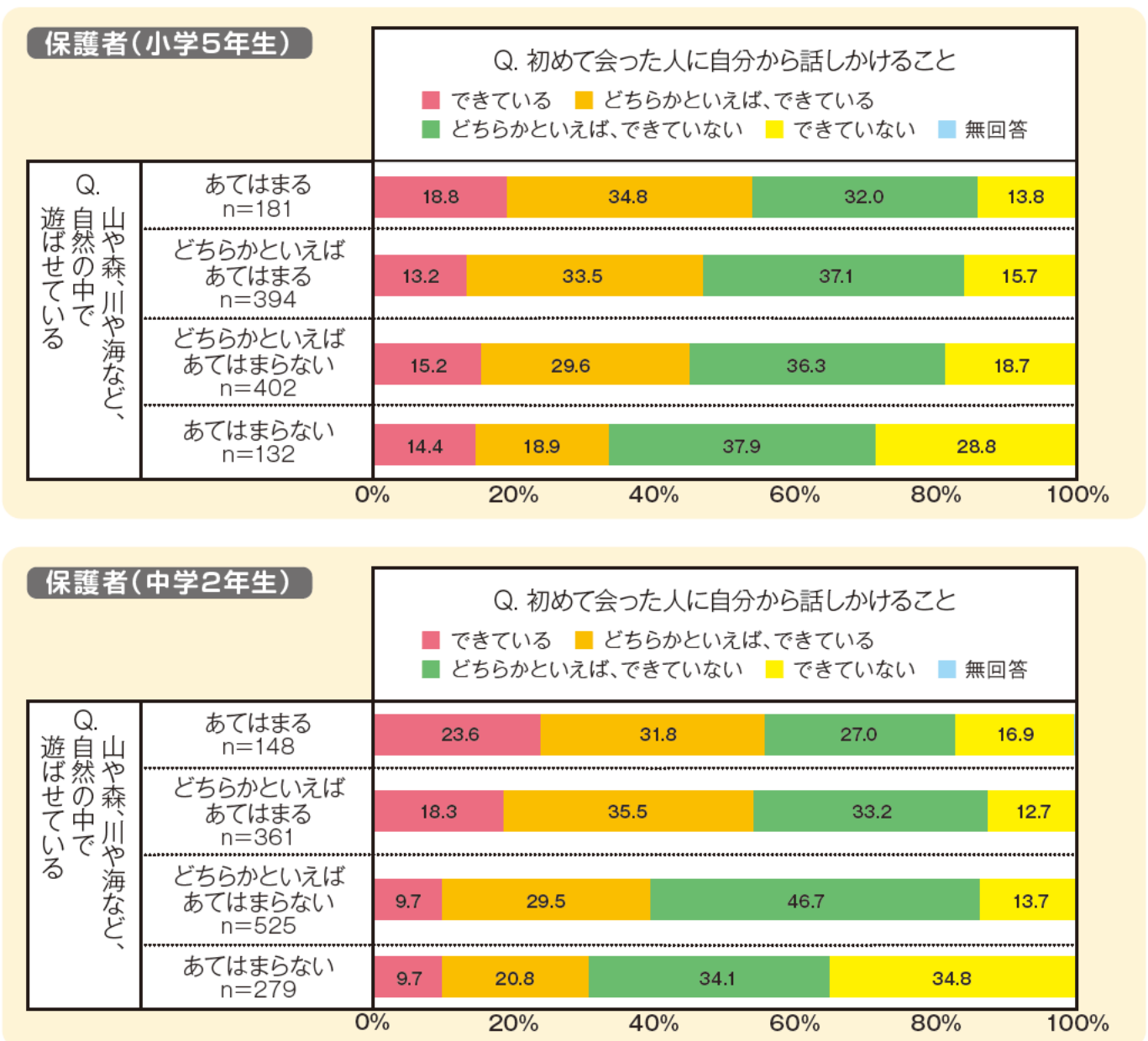
資料:「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」

●子どもを自然の中で遊ばせている保護者ほど、自分の子どもが「初めて会った人に自分から話しかけることができる」と答える割合が高い。

「子どもを自然の中で遊ばせている」と「子どもが初めて会った人に自分から話しかけること」の関係を見ると、子どもが初めて会った人に自分から話しかけることが「できている」「どちらかといえば、できている」と答えた小学生の保護者の割合は、「遊ばせている」と答えた保護者では53.6%であるのに対し、「遊ばせていない」と答えた保護者では33.3%と低くなっています。

同様に、子どもが初めて会った人に自分から話しかけることが「できている」「どちらかといえば、できている」と答えた中学生の保護者の割合は、「遊ばせている」と答えた保護者では55.4%、「遊ばせていない」と答えた保護者では30.5%となっており、子どもを自然の中で遊ばせていると答える保護者の方が「子どもが初めて会った人に自分から話しかけることができる」と答える割合が高くなっています。

図4-5 自然体験と「子どもが自分から話しかけること」との関係



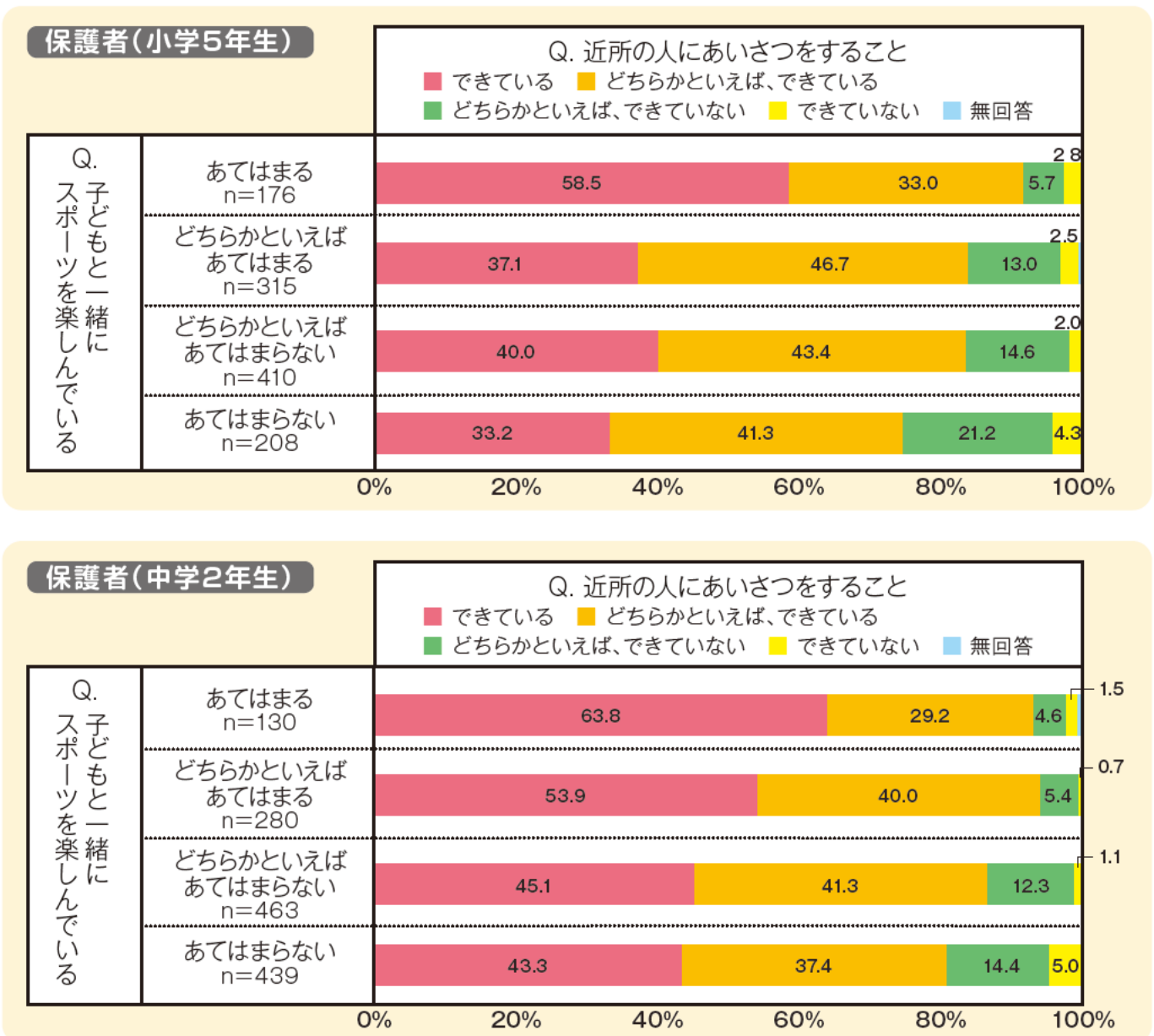
資料:「三重県子ども条例に基づく調査・保護者調査」

●子どもと一緒にスポーツを楽しんでいる保護者ほど、自分の子どもが「近所の人にあいさつをすることができている」と答える割合が高い。

「子どもと一緒にスポーツを楽しんでいる」と「近所の人にあいさつをすること」の関係をみると、近所の人にあいさつをすることが「できている」「どちらかといえば、できている」と答えた小学生の保護者の割合は、「一緒に楽しんでいる」と答えた保護者では91.5%であるのに対し、「一緒に楽しんでいない」と答えた保護者では74.5%と低くなっています。

同様に、近所の人にあいさつをすることが「できている」「どちらかといえば、できている」と答えた中学生の保護者の割合は、「一緒に楽しんでいる」と答えた保護者では93.0%、「一緒に楽しんでいない」と答えた保護者では80.7%となっており、子どもと一緒にスポーツを楽しんでいる保護者の方が、自分の子どもが「近所の人にあいさつをすることができている」と答える割合が高くなっています。

図4-6 「スポーツを一緒に楽しむこと」と「近所の人にあいさつすること」の関係



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・保護者調査」

(4) 子どもが育つために取り組みたいこと

●多くの大人が、子どもがいきいきと育つためには、異なる年齢の子どもと一緒に活動したりすることが重要だと考えている。

「子どもが住んでいる地域でどんなことに取り組みるとよいか」という質問に対して、「異なる年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする」と答えた割合が小学生の保護者で54.9%、中学生の保護者で34.5%と、それぞれ最も高くなっています。

また、「子どもがいきいきと育つために、地域の子どものと一緒に取り組みたいと思うことはどんなことか」という質問に対して、「地域のスポーツクラブやサークルで活動する」と答えた県民の割合が36.2%と最も高く、次いで「地域の行事を計画する」、「一緒になって遊ぶ」の順となっています。

図4-7 子どもが地域で取り組みるとよい事(保護者)

Q. あなたは、お子さまが、住んでいる地域でどんなことに取り組みるとよいと思いますか。(複数回答・いくつでも)

項目	保護者(小学生)		保護者(中学生)	
	27年度	23年度	27年度	23年度
地域の歴史や文化について勉強する	33.9	28.9	②30.7	27.4
農業、漁業、伝統工芸など、地域の産業を体験する	②35.3	28.7	28.0	23.2
地域の大人と意見交換などをする	17.2	12.7	17.8	15.1
地域の行事を計画する	16.7	14.0	14.4	12.9
地域のスポーツクラブやサークルで活動する	33.2	②31.8	27.5	23.8
お年寄りや昔遊びなどで交流する	25.8	28.5	14.9	16.6
異なる年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする	①54.9	①47.7	①34.5	①35.1
町の美化活動をする	28.4	③29.2	27.3	②30.1
防災活動など地域の安全を守るための活動をする	28.7	29.1	27.6	③29.0
いろいろな国の人と交流する	③34.7	23.5	③30.5	21.6
その他	1.8	0.5	1.4	2.3
特になし	5.5	10.2	9.5	12.1

資料:「三重県子ども条例に基づく調査・保護者調査」注:①②③の項目は今回・前回それぞれの上位3位を表す。

図4-8 子どもがいきいきと育つために取り組みたい事(県民)

Q. 子どもがいきいきと育つために、あなたが、地域の子どものと一緒に取り組みたいと思うことは、どんなことですか。(複数回答・いくつでも)

項目	27年度		23年度	
	27年度	23年度	27年度	23年度
地域の歴史や文化について勉強する	28.8	23.5		
農業、漁業、伝統工芸など、地域の産業を体験する	30.5	24.1		
意見交換などをする	17.3	14.6		
地域の行事を計画する	②35.5	③30.6		
地域のスポーツクラブやサークルで活動する	①36.2	29.1		
昔遊びを伝える	17.3	19.8		
一緒になって遊ぶ	③33.9	①34.2		
町の美化活動をする	33.1	②31.5		
防災活動など地域の安全を守るための活動をする	29.5	25.0		
いろいろな国の人と交流する	19.7	11.3		
その他	4.1	2.2		
特になし	10.2	11.1		

資料:「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」注:①②③の項目は今回・前回それぞれの上位3位を表す。

(1) 子どもへの大人の関わり

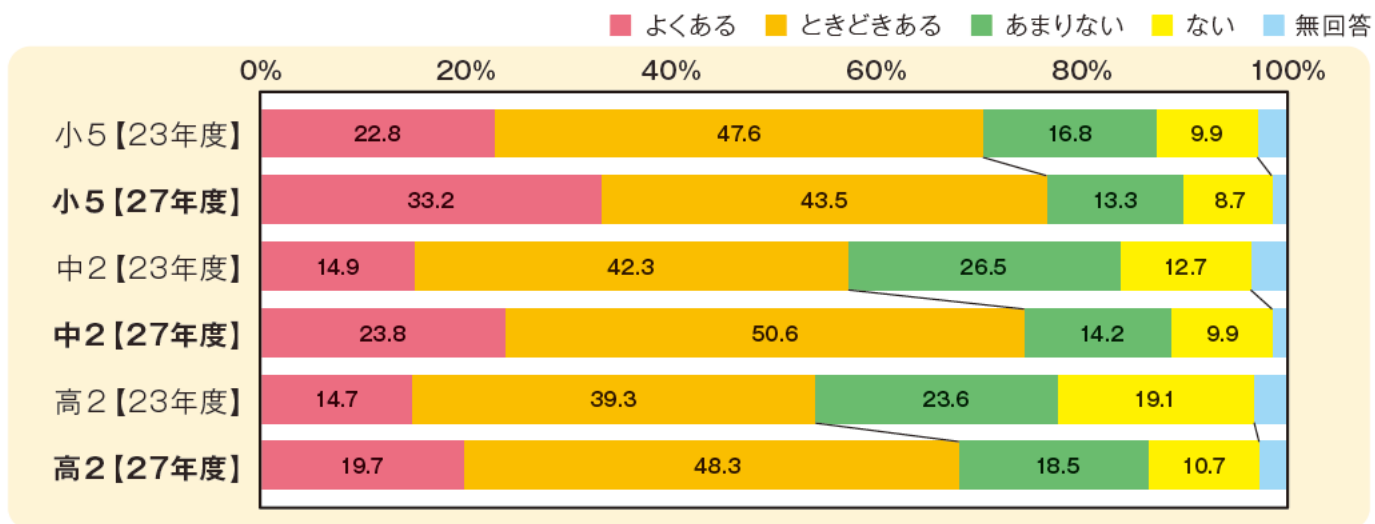
●近所の大人からほめられたことがある子どもの割合は前回よりも増えているが、近所の子どもをほめたことがある大人の割合は減っている。

「近所の大人からほめられたことはありますか」という質問に対して、「よくある」「ときどきある」と答えた小学生は76.7%、中学生は74.4%、高校生は68.0%となっており、前回の調査よりも小学生は6.3ポイント、中学生は17.2ポイント、高校生は14.0ポイント、それぞれ高くなっています。

一方で「近所の子どもをほめたことはありますか」という質問に対して、「よくある」「ときどきある」と答えた県民は45.3%となっており、前回の調査よりも低くなっています。

図4-9 近所の大人からほめられたこと

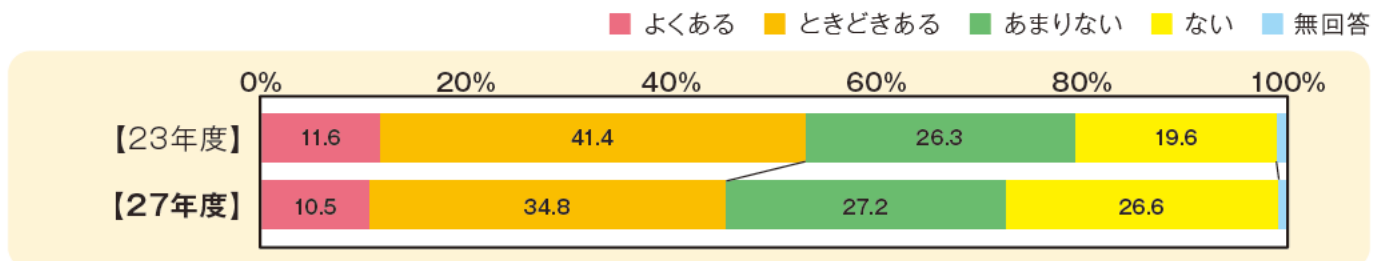
Q. あなたは、これまで近所の大人からほめられたことはありますか。



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

図4-10 近所の子どもをほめたこと

Q. あなたは、近所の子どもをほめたことはありますか。



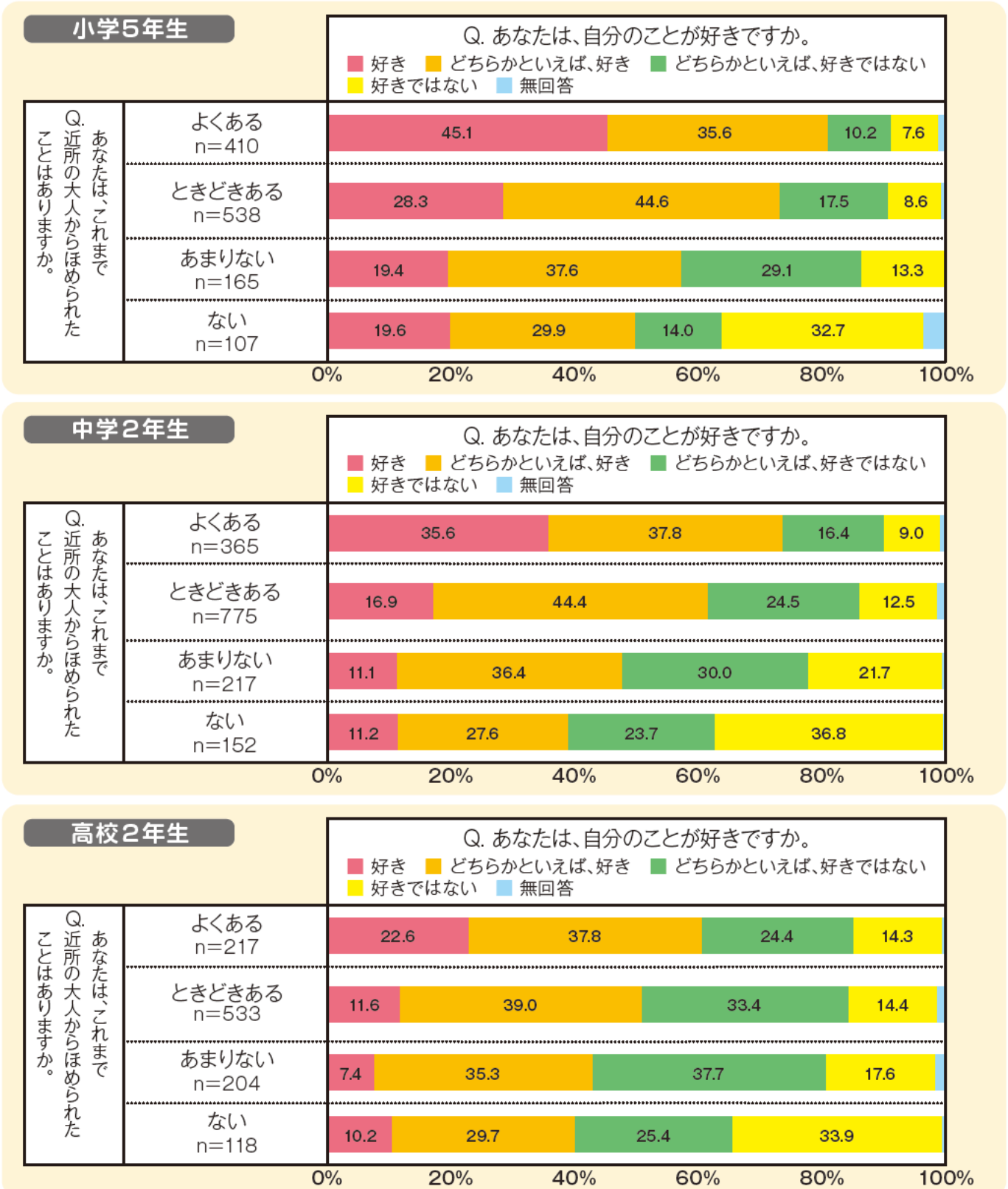
資料:「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」

●近所の大人からほめられたことがある子どもほど、「自分のことが好き」と答える割合が高い。

「近所の大人からほめられた経験」と「自分のことが好き」の関係をみると、自分のことが「好き」「どちらかといえば、好き」と答えた小学生の割合は、ほめられた経験が「よくある」子どもでは80.7%であるのに対し、「ない」子どもでは49.5%と低くなっています。

同様に、自分のことが「好き」「どちらかといえば、好き」と答えた中学生の割合は、ほめられた経験が「よくある」子どもでは73.4%、「ない」子どもでは38.8%、高校生では、「よくある」子どもでは60.4%、「ない」子どもでは39.9%となっており、ほめられた経験の多い子どもの方が「自分のことが好き」と答える割合が高くなっています。

図4-11 「近所の大人からほめられたことがある」と「自分のことが好き」との関係



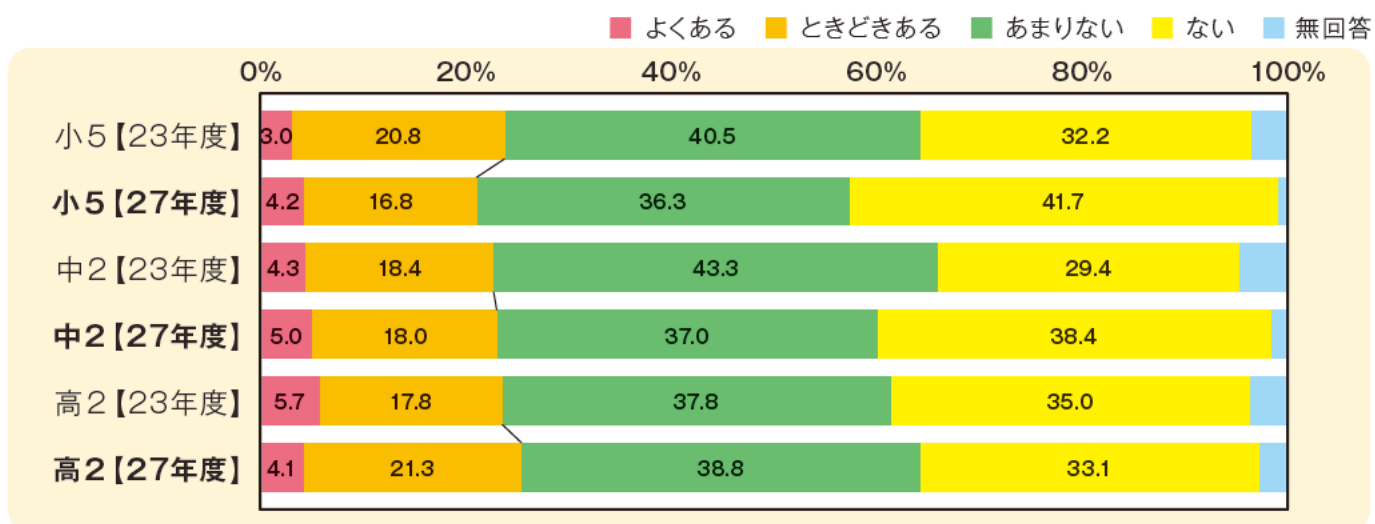
資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

●近所の大人から注意されたことが「よくある」または「ときどきある」子どもは約20%、注意したことが「よくある」または「ときどきある」県民は約30%。

「近所の大人から注意されたことはありますか」という質問に対して、「よくある」「ときどきある」と答えた小学生は21.0%、中学生は23.0%、高校生は25.4%となっています。また、「近所の子どもを注意したことはありますか」という質問に対して、「よくある」「ときどきある」と答えた県民の割合は28.7%となっており、前回の調査よりも低くなっています。

図4-12 近所の大人から注意されたこと

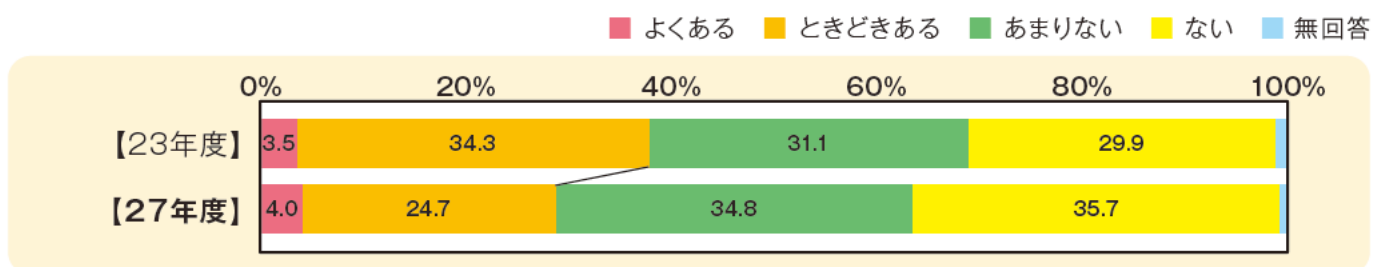
Q. あなたは、これまで近所の大人から注意されたことはありますか。



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

図4-13 近所の子どもへ注意したこと

Q. あなたは、近所の子どもを注意したことはありますか。



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・県民調査」

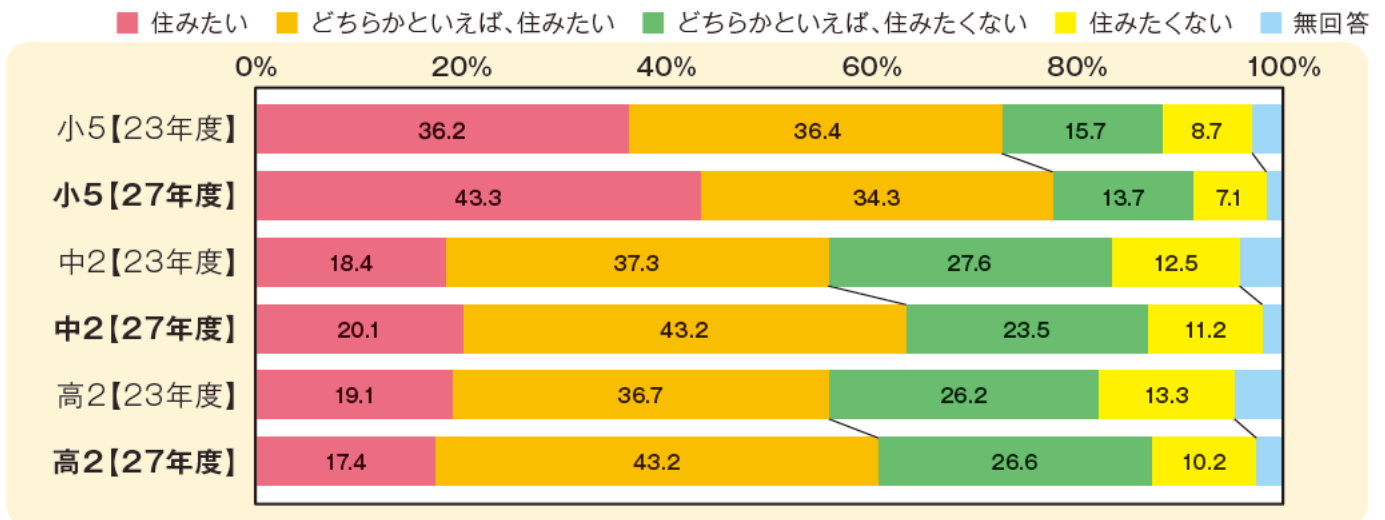
(1) 地域への愛着

●将来、自分が育った地域に住みたい子どもは増えている。

「将来自分が育った地域で住みたいと思いますか」という質問に対して、「住みたい」「どちらかといえば、住みたい」と答えた小学生は77.6%、中学生は63.3%、高校生は60.6%となっており、前回の調査よりも小学生で5.0ポイント、中学生で7.6ポイント、高校生で4.8ポイント高くなっています。

図4-14 将来、育った地域で住みたいか

Q. あなたは、将来、自分が育った地域で住みたいと思いますか。



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

●自分が住んでいる地域で特にしたいことはない高校生が40%。

「住んでいる地域で、どんなことに取り組んでみたいと思いますか」という質問に対して、「異なる年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする」と答えた小学生は32.2%となっており、最も高くなっています。一方、「特にしたいことはない」と答えた中学生は32.1%、高校生は40.0%となっており、最も高くなっています。

図4-15 地域での取り組み

Q. あなたは、住んでいる地域で、どんなことに取り組んでみたいと思いますか。(複数回答・いくつでも)

項目	小学5年生		中学2年生		高校2年生	
	27年度	23年度	27年度	23年度	27年度	23年度
地域の歴史や文化について勉強する	③25.2	16.0	16.1	12.3	6.3	8.2
農業、漁業、伝統工芸など、地域の産業を体験する	②28.6	②24.0	18.5	11.6	8.2	7.1
地域の大人と意見交換などをする	5.6	4.9	6.3	3.1	4.1	4.8
地域の行事を計画する	17.6	14.1	16.5	7.6	10.4	7.3
地域のスポーツクラブやサークルで活動する	22.2	21.3	③24.0	②16.5	②22.7	②19.1
お年寄りや昔遊びなどで交流する	20.5	22.4	10.3	6.0	4.4	7.5
異なる年齢の子どもと一緒に遊んだり、活動したりする	①32.2	①30.3	②25.9	③15.3	17.3	③15.0
町の美化活動をする	17.4	9.4	16.8	9.2	③10.7	10.4
防災活動など地域の安全を守るための活動をする	17.2	14.4	12.4	6.3	6.3	4.7
いろいろな国の人と交流する	20.6	18.2	14.2	8.8	7.2	9.4
その他	2.9	1.3	2.2	1.2	1.2	1.1
特にしたいことはない	③25.2	③23.2	①32.1	①43.0	①40.0	①41.7

資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」

注:①.②.③の項目は今回・前回それぞれの上位3位を表す。